



草加松原太鼓橋ロードレース大会 ~これまでのあゆみ~

第1回大会

2012年 3月20日

- ◆申込者数:2,459名
- ◆市の中心地にある草加松原や太鼓橋、旧日光街道などをコースとして、参加ランナーが草加の魅力に触れ、市民の皆さまに愛される大会を目指して開催しました！



第6回大会

2017年 3月12日

- ◆申込者数:3,095名
- ◆前回大会で仮装の部が好評をいただいたことから、第6回大会から定番化しました。草加さわやかさんにも応援に駆けつけていただき、大会をさらに盛り上げていただきました！



第2回大会

2013年 3月17日

- ◆申込者数:3,002名
- ◆地場産業である草加せんべいを参加賞に！参加ランナーの皆さまから大変ご好評をいただき、第2回大会以降、草加せんべいが定番化しました！



第7回大会

2018年 3月11日

- ◆申込者数:3,153名
- ◆第68回全国高等学校駅伝大会3区で10人抜きを達成した、埼玉栄高校の市村 朋樹さん(瀬崎中出身)をゲストランナーに迎えて開催しました！



第3回大会

2014年 3月16日

- ◆申込者数:2,760名
- ◆初の大会ゲストとして、埼玉県出身の第39代WBA世界スーパーフェザー級チャンピオン内山 高志さん、市内在住のプロボクサー岩淵 真也さんにご来場いただきました！



第8回大会

2019年 3月10日

- ◆申込者数:2,999名
- ◆市政60周年記念大会として、中央大学陸上部竹田 一平さん(草加中出身)をゲストに迎え、記念大会オリジナルグッズの贈呈を行うなど、様々な企画で大会を盛り上げました！



第4回大会

2015年 3月15日

- ◆申込者数:3,035名
- ◆現役時代は、「トラックの女王」と呼ばれ、アトランタ・シドニー・アテネと3大会連続でオリンピックに出場した弘山 晴美さんをゲストランナーに迎えて開催しました！



第9回大会

2020年 3月8日(中止)

- ◆申込者数:2,949名
- ◆「聖火リレーがくる草加松原を走ろう！」をテーマに、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた企画を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、初の大会中止となりました。



第5回大会

2016年 3月13日

- ◆申込者数:2,980名
- ◆新たな企画として、仮装の部を新設し、優れた仮装と認められた方には仮装賞の表彰を行いました。多くの趣向を凝らした仮装ランナーが草加のまちを駆け抜け、沿道の観覧者を楽しませてくれました！



第10回大会

2023年 3月12日 開催

- ◆申込者数:1,865名
- ◆今大会は新型コロナウイルス感染症対策として、定員を縮小しておりますが、第10回大会記念企画等の盛り上げ企画や「RUNNING IS FUN」をテーマに、改めて走ることや身体を動かすことの楽しさを感じてもらえる大会を目指して開催します。

